

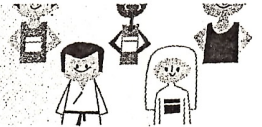
年()組()番 名前()

教科書 120~123ページを参考に記入して下さい。



4

オリンピックと国際理解



教科書120~123ページ

- 1 次の()に適切な語句を入れて、文を完成させなさい。

スポーツの国際交流は、近年ますます盛んになっています。そのなかでも(オリンピック)は諸外国との相互理解や(世界平和)の促進に大きな役割を果たしています。わが国では、(嘉納治五郎)が(クーベルタン)の呼びかけによってアジアで最初のIOC委員となり、スポーツによる()の運動を日本に定着させました。

- 2 オリンピックが現在のようなグローバルなイベントになる大きなきっかけとなった次の2つの大会の説明について、()に適切な語句を入れて、文を完成させなさい。

1908年 第4回ロンドン大会

参加が(国内オリンピック委員会)単位となり、国と国の戦いであるとする考えが強くなった。

1984年 第23回ロサンゼルス大会

オリンピックが(経済的利権)を生み出すことがわかったことから、(セシネス化)が急速に進み、(プロの選手)も参加できるようになった。

- 3 オリンピズムとオリンピックムーブメントについて説明しなさい。

オリピズムとは、スポーツによる青少年の健全育成と世界平和の実現する理念。
オリゼックムーブメントとは、オリピズムを実現するために国際オリゼック委員会(IOC)が中心となっておこなう活動。

図1 日本オリンピック委員会の組織理念
(「第9回文部科学省政策会議JOC関係資料」2009年)

日本オリンピック委員会 (JOC)

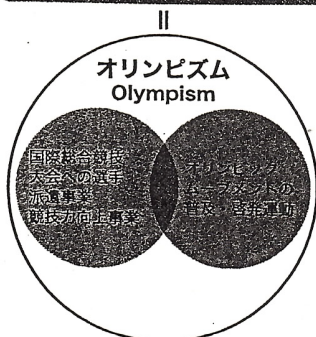


表1 各国のオリンピック (北京大会) のメダル数と選手強化費
(「第9回文部科学省政策会議JOC関係資料」2009年)

2008											
順位	国名	金	銀	銅	計	順位	国名	金	銀	銅	計
1	中国	51	21	28	100	7	韓国	13	10	8	31
2	アメリカ	36	38	36	110	8	日本	9	6	10	25
3	ロシア	23	21	28	72	9	イタリア	8	10	10	28
4	イギリス	19	13	15	47	10	フランス	7	16	17	40
5	ドイツ	16	10	15	41	19	カナダ	3	9	6	18
6	オーストラリア	14	15	17	46	71	シンガポール	0	1	0	1